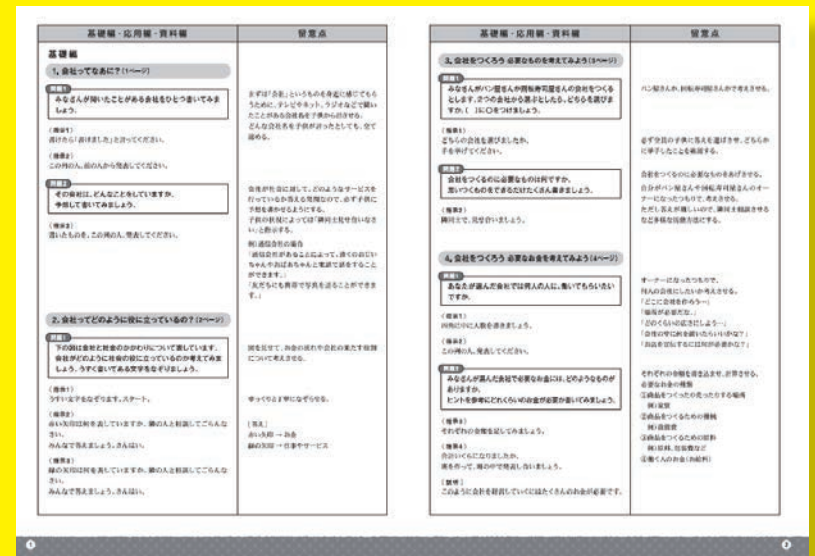
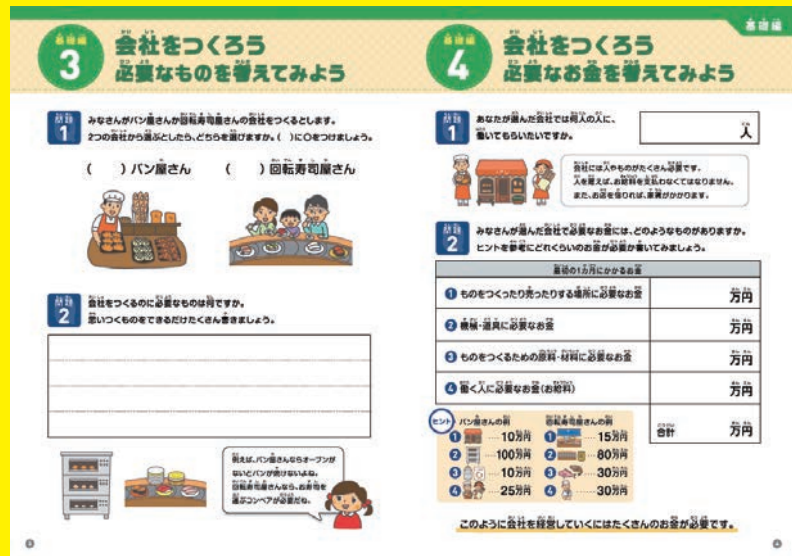


これからの時代に
欠かせない
金融教育を学ぶ♪

金融教材テキスト「『株式』について知ろう」

対象学年
高学年以上

子どもたちが大好きなパン屋さんや回転寿司屋さんなど、身近な会社を経営するためには、いったいどれくらいのお金が必要かな？ 多くの親世代が重要と捉えている「金融（経済）教育」。金融不安や情勢による景気への影響など、これからの時代を生きるには、お金に関する知識は必要不可欠です。本教材では「投資教育」を中心に、書き込み式のテキストで株式の仕組みを学べます。指導案付き。



【目次】基礎編：①会社ってなあに？ ②会社ってどのように役に立っているの？ ③④会社をつくろう ⑤お金は、どのように集めるの？ ⑥お金を借りるだけではだめなの？
 応用編：⑦株式ってなあに？ ⑧株式を売り買いする場所ってどこ？ ⑨株式の値段はどうやって決まるの？ ⑩株式はどのように役に立っているの？ 資料：証券会社の仕事ってなあに？

アクティブ
ラーニングにも活用♪

グループで学べる株式ゲーム (6名/1グループ)

対象学年
3年生以上

ゲーム形式で学べる「株式ゲーム」です。クラスをグループにわけ、それぞれが企業（※最大6社）となって株主を増やしたり、他社に投資したりすることで自社の利益を増やします。

ゲームの流れでプレゼンも行うため、アクティブラーニングの授業にも活用できます。「株価の変動」も楽しく学べるダーツ付き。子どもたちは投資の流れを体感することで、株式の理解を深めます。指導案付き。

【内容】①会社経営カード (6種) ②会社一覧 ③株価倍率表 ④投資カード ⑤できごとダーツ

